

## 中間支援活動助成(基本)事業実績報告

団体名	特定非営利活動法人 シンフォニー	代表者名	代表理事 山崎 勲
事業名	地域NPOブラッシュアップ支援事業		

### < 事業実施実績 >

	相談業務 延べ回数/団体数	ネットワークの構築 ・情報提供 件数	人材育成 (講座開設等) 延べ参加人数/回数	書類作成指導 件数	その他 (調査研究等) 件数
R4 実績	30	10	4	20	20
R5 計画	32	11	9	7	20
R5 実績	34	54(SNS 含)	33	15	5

### < 効果と成果 >

「ホームページ制作、動画作成講座、ロゴマーク・名刺・チラシ作成方法の講座と相談の実施」という目標の設定は中間支援として支援先の団体には魅力的であったが、「WordPressを用いた集客及び販促プラグイン」「PowerPointを用いたカスタマイズ自由自在な動画作成講座、ロゴマーク・名刺・チラシ」という手段が、パソコン初心者にとっては難しい内容であり、実践が難しく感じられたようだ。

今後は、ひな型から選ぶようにホームページ制作、動画作成講座、ロゴマーク・名刺・チラシの作成が可能なツールを用いて、少しハードルを下げてパソコン初心者が易しく感じる講座にして、実践しやすいツールに切り替えるという目的で、下記の通りに改良したい。

ホームページ：WordPress Jimdo

動画作成講座、ロゴマーク・名刺・チラシ：PowerPoint Canva

また、人材育成に関しては、専門職のネットワークの相談事業への活用が上手くなされた為、引き続き実施していきたい。

### < 今後の展望 >

「取引」市場に地域の商店主や個店を包摂していく  
地域団体同士、NPO同士が横に拡大してだけでなく、地域で深堀していくことで、「市場」を拡大していく事も必要である。地域の商店主や個人事業主に「市場」を拡大し、NPOがソーシャルビジネス・コミュニティービジネスで引張て行くことが出来れば、中小企業もついてくるだろう。

機会の提供をめいいくにしていく。

今日、ボランティアの動機は社会貢献活動自体ではなく、自分の自己実現の場として利用していくことにある。とすれば、各団体はボランティアを引き付けていくためには、機会の提供を明確にし、自己実現と社会貢献活動を結合していくことが出来れば、より多くの学生、企業人が参加してくるに違いない。

< 収支決算書 >

(収入)

項 目	金 額 (円)
中間支援活動助成金	400,000
自己資金	91,887
合計	491,887

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直接 経費	コーディネーター人件費	445,200	361,200
	諸謝金	22,000	22,000
	印刷製本費	4,147	4,147
	その他 ( 等 )		
	小 計	471,347	387,347
間接経費 (一般管理費)		20,540	12,653
合 計		491,887	400,000